I【報告】

BE KOBE

令和8年度国家予算に対する提案・要望について

令和8年度 国家予算に対する提案・要望



(地域協働局分 抜粋) 神 戸 市

提案・要望項目

| その他項目

2.	デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進	3
6.	多文化共生の推進	4

2. デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進

»総務省、法務省

2) マイナンバー制度に関する財政支援及び国民への周知等

- マイナンバーカード関連事務に対する財政支援の継続
 - ・マイナンバーカード交付事務費補助金については、約8割の国民・市民がカードを保有し、再交付等のマイナンバーカード関連事務が今後も恒常的に続くことを踏まえ、交付体制を安定的に維持できるよう、交付等の事務に対する事業費の全額を確保し、交付予定額を早期かつ明確に示すこと
 - ・マイナンバーカードの普及に伴い増加している券面記載事項の変更など、マイナン バーカード交付後の事務も補助金の対象に加え、その所要額全額を措置すること

3) 氏名の仮名表記の戸籍記載事項化の取組み

- 氏名の仮名表記の戸籍記載事項化に伴う事業費の確保
 - ・マイナンバーカードの海外利用開始に伴い、戸籍の記載事項に氏名の仮名表記を 追加する必要があるため、市町村が必要とする経費の全額を確保し、交付額を早 期かつ明確に示すこと

6. 多文化共生の推進

»法務省、文部科学省

1) 在住外国人に対する日本語教育の充実

- 一定の日本語能力を習得できる全国的な仕組みの構築及び地域における日本語教育の取組みに対する財政支援の拡充
 - ・在住外国人の急増に伴い、地域での日本語学習機会の提供が不十分な現状をふま え、在住外国人が地域で自立・共生するために必要となる最低限の日本語を習得 できる全国共通の持続的な仕組みづくりに主体的に取り組むこと
 - ・在住外国人の日本語能力向上に向けて、地域においても継続的に日本語学習の機会を提供・拡充するため、地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業について、所要額全額を補助金として措置するなど、財政支援を拡充すること

2) 外国人の受入環境整備の促進

- 増大しつつある外国人からの相談に対応するためのワンストップ型の相談窓口の運営に対する財政支援の拡充
 - ・相談窓口運営や通訳支援などの安定的運営に向けて「外国人受入環境整備交付金事業」の事業費を確保し、所要額全額を補助金として措置するとともに、交付基準の見直しや、補助率の嵩上げなど、財政支援を拡充すること